



かがやけ ひらののこどもたち

令和5年12月22日
天津市立平野小学校
学校だより No.10
児童数 1,012人

今年のふり返りと新年のめあてを大切に

先日はお忙しい中、個別懇談会にご参会いただきありがとうございました。

本日の終業式で、学校教育目標である「かがやけ 平野の子どもたち」～人とつながり、学べ！遊べ！平野にときめけ～をテーマに2学期に子どもたちが輝いた姿を画像と共にふり返りました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行されてから、厳しく制限されていた学校生活も随分以前の状況に戻ってきました。私は本校2年目となりますが、本日初めて体育館で全校児童を目の前にお話ししました。やはり、画面を通して話すより子どもたちの顔を見てお話しすることは大切だと感じました。お陰さまで2学期には、修学旅行、びわ湖フローティングスクール、ふるさと体験学習等の宿泊的学習をはじめ、校外学習も実施することができました。また、全校児童が一同に会し、運動会や全校ウォークラリー等の行事も実施することができました。大きな行事だけでなく、日々の学習や友人との交流の中で、様々なめあてを持ち、熱心にやりとげる輝く姿が多く見られ、大きな成長を感じました。これも、保護者の方々の温かいご理解とご協力があったからこそと心より感謝しております。

いよいよ明日から、子どもたちが楽しみにしている冬休みとなります。終業式の中で、「校長先生からの宿題」として

- ☆お家の方のお手伝いをしっかりしましょう。
- ☆お家の人と一緒に今年一年をしっかりふり返り、来年のめあてを考えましょう。
- ☆事故やけがに気をつけ、自分の大切な命を守りましょう。

と伝えました。一年の節目にあたり、一人ひとりが今年をふり返り、自分なりに新年のめあてを考えてほしいと思います。各ご家庭におかれましては、年末年始、様々な予定があると思います。ご家族の時間を大切にいただき、健康にお過ごしただけを願っております。

保護者会主催 「正月飾り製作会」

12月17日(日)に保護者会主催の「正月飾り製作会」が開催されました。多くの参加者が集う中、講師をお招きし、全員で藁から正月飾りを製作しました。最近なかなか目にすることが少なくなった藁をすき、木槌でたたいてから藁を緋う、松や裏白・柚子・南天の実などを工夫して飾り付けました。素敵なお正月飾り



ができると会場は笑顔いっぱいになりました。たくさんの正月飾りが完成し、家族がふれあう楽しい一時を過ごすことができました。学校にも立派なお正月飾りをいただきました。玄関に飾らせていただき、みんなで良い年を迎えたいと思います。

終わりにりましたが、保護者の皆様をはじめ、子どもたちのために様々な観点から取組を進めて下さった保護者会の皆様、子どもたちの健全育成に向けて日々ご協力いただいた地域関係者の皆様、そして平野学区の地域の皆様、本年も大変お世話になりありがとうございました。来年もどうぞよろしくお祈りします。良いお年をお迎え下さい。